

# 逗子の景観まちづくり

## 瓦版 第二号

平成二十四年十一月二十二日

発行 景観フォトコンテスト実行委員会

編集 逗子市環境都市部まちづくり課

協力 NPO法人逗子の文化をつなぎ広め深める会

募集 逗子の景観スケッチや六百字以内の逗子の

景観に関するコラム等を募集しています。

二四九・八六八六

逗子市逗子五丁目二番十六号

「逗子市まちづくり課 瓦版係」

電話 〇四六・八七三・一一一一

ファックス 〇四六・八七三・四五二〇

[machi@city.zushi.kanagawa.jp](mailto:machi@city.zushi.kanagawa.jp)

### 「木との語り」

大きな木からは、何十年も何百年も立ち続けている秘めたる思いが聞こえる。

私はそんな木たちの肌に触れて語らうのが大好き。

私のお気に入りには、地元では神武寺の境内にある「なんじゃもんじゃ」の木と、池子の福富稲荷社のとぐろを巻いたような不思議な形の「福富榎」



イラスト「福富榎」 松本 寛

そして逗子の象徴でもある六代御前墓にそびえる「櫛（けやき）」の木。

神武寺は行基菩薩が開いたと言い伝えられており、山岳信仰の霊地として当時はおうっそうとした深いシイの森の中にあった。岩石を切り開いて建てられた幽寂のおもむきは、千年の歴史を秘めた史跡である。

本堂である薬師堂の境内にあるのが「なんじゃもんじゃ」の木で、ご神木として崇められ、逗子市民劇団なんじゃもんじゃも、逗子に因んだ劇団名ということで命名した。「福富榎」と呼ばれる巨木は、巨石に覆いかぶさる二匹の蛇のような姿で、いかにも大蛇伝説のある池子にふさわしい風景といえる。

「六代御前墓」は「平家物語」に六代御前が田越川のほとりで斬られたとあるため、この地が供養の墓とされた。

昔は夏の終わりの風物詩として、旅回り一座がやってきて、境内に芝居小屋を建てたそうだ。

コラム 石井 昭子

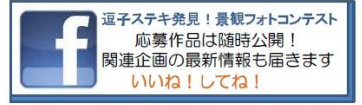


イラスト「六代御前」 永橋 為成

# 逗子ステキ発見！景観フォトコンテスト 作品募集中！

逗子市では市民と行政が協働して美しい逗子のまちを将来に継承するための「景観資産登録」を目指しています。その活動の一環として、フォトコンテストを開催しています。

写真の応募締切は平成 25 年9月30日（月）。募集要項は逗子市まちづくり課で配付しています。また、逗子市まちづくり課HPからも <http://www.city.zushi.kanagawa.jp/syokan/machi/index.html> ダウンロードできます。



<http://www.facebook.com/zushisuteki>

11月19日現在に寄せられたフォト 6点

水辺



土木構造物

生活風景



眺望点



## 大募集！ 歴史的建造物、建造物、豊かな緑、史跡、祭事

この企画は下記スポンサーの協力を得て開催しています。

逗子海岸営業協同組合/菊池地所(株)/(株)シーサイドリビエラ/逗子市観光協会/(社)神奈川県建築士事務所協会湘南三浦支部/逗子銀座商店街協同組合/  
逗子ポイントカード事業協同組合/(株)スズキヤ/(株)ホーム庭園ヤスタ/手打ち蕎麦や凜桜/  
小坪漁業協同組合/鳥一/やよい化粧品店/はんこ屋さん 21 逗子店/新逗子通り商店会/カメラのペンギン商会/湘南キャンドル工房 Liberty/逗子なぎさ通り商業振興会/(株)相洋建設工業/(株)キリガヤ/  
池田通り商店会/(株)オカザキ/逗子大師通り商店会

逗子ステキ発見！景観フォトコンテスト スポンサー紹介



蕎麦  
凜桜  
SOBA RIOH

蕎麦と憩い処

逗子に憩い集まれるおいしい蕎麦屋を。

そんなシンプルな発想から生まれた新しい蕎麦屋です。

お一人で本格的な手打ち蕎麦を楽しむもよし。

数人でお茶と会話を楽しむもよし。

時には大勢でパーティーを楽しんでいただくもよし。

駅前の喧騒から一步離れた逗子の名所です。

## 手打ち蕎麦や 凜桜

—SOBA RIOH—



《案内図》

手打ち蕎麦や 逗子 凜桜  
(SOBA RIOH)

電話 046-873-4649

住所 逗子市逗子 1-6-27

アクセス ビアーズビル 1F

営業時間 J R 逗子駅から徒歩 1 分

10：00～24：00